

大会規定

競技運営に関する注意事項

1. 監督主将会議で説明、確認された事項についてはチーム全員に周知徹底すること。
2. 開会式には原則として全員参加すること。出席しないチームは棄権とみなす。
日 時:平成23年10月1日(土) 午前10:00 集合受付午前8:30
場 所:俣野公園・横浜薬大スタジアム
【雨天の場合は10月2日(日)港南台南公園に順延となります。午前10:00 集合受付午前9:00】
3. ファウルボールの球の処理は、一塁側に止まったものは一塁側のチームが拾う。三塁側に止まったものは三塁側のチームが拾う。捕手の後方に止まったものは、攻撃側のチームが拾う。
4. ベンチは組み合わせの若い番号を一塁側とする。
5. 球場内及び球場周辺でのバットの使用は認めない。
6. 試合中にダックアウトに入れる人員を下記のとおり制限する。
代表者1名、連絡者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名の計6名、及び登録選手10名以上20名以内(但し、ユニホームを着用し、選手は0~27監督は30コーチは28・29の背番号を付ける。)
7. 第一試合のチームは、試合開始予定時刻30分前に雨天に関わらず各グラウンドに集合。第二試合以降のチームは、45分前に本部に申告すること。15分後に攻守を決定する。(雨天による試合開始の不可は港南台バース事務局にて確認。Tel 045-833-5814)
8. 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了した場合には、15分後に次の試合を開始する。(球場によって試合開始時刻が異なるので事前に必ず確認すること。)
9. 試合開始予定時刻になっても来ないチームは、原則として棄権とみなす。
10. 棄権したチームは、原則として次年度以降の参加は認めない。
11. 試合日程の変更申し出は認めない。
12. 試合の開始、終了の挨拶の時は監督、コーチはベンチ前で整列、挨拶すること。
13. 監督、コーチはチームと同一のユニホームを着用しなければいけない。
14. 大会中、選手の負傷については、そのチームの責任において適切な処置をとること。(スポーツ障害保険に加入していないチームは参加できません。)
15. 不適格者を参加させたチームは失格とする。責任者はチーム編成時に十分注意し申し込み時には、各選手の氏名、年齢、住所等を正確に記入すること。
16. 申し込み締め切り後のメンバー変更は認めない。
17. 試合は7回戦とし、1時間30分で新しいイニングに入らない。
A)定められた時間が経過したら正式試合になる。したがって、規則により正式試合になる回数に達していなくても試合は成立する。

B)定められた時間が経過して両チーム無得点か同点の場合大会の運営上、抽選によって勝敗を決定する。抽選の方法は競技に関する連盟特別規則による。

* ○×式の抽選、○印を5枚以上引いた方を勝ちとする。

* 準々決勝以降は特別ルールで勝敗を決める。

当該両チームとも次の状態にして1イニング行い、なお勝敗が決定しない場合はこれを繰り返す。この場合継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁三塁の走者は順次前の打者(走者は投手を除いてもよい)として、無死満塁の状態にして、1イニング行い得点の多いチームの勝ちとする。

上記のルールを、準々決勝は1回、準決勝は2回、決勝は勝敗を決するまで行うこととする。

18. 降雨、日没等により試合が中断された場合、大会運営上、特別継続試合を行う場合もある。 * 尚、試合成立は5回以降とする。
19. 点差によるコールドゲームは、3回以降10点差、5回以降7点差とする。
20. 使用球は大会本部で用意します。
21. 少年野球の投手は、変化球を投げることを禁止する。
22. 打者、次打者、全走者及び1塁・3塁コーチはヘルメットを使用すること。
23. 安全性を考慮して、捕手はレガード・プロテクター・マスク・スロートガード・ヘルメット・**ファウルカップ**を使用すること。
24. 用具は全軟連公認のものを使用すること。金具の付いたスパイクは使用不可とする。
25. 抗議できるものは監督と当該プレイヤーのみとする。
26. 球場内外を問わずマナーに留意し、試合中は個人的批判及び相手側に不利になる事項の発言は禁止する。また、各チームの応援団の行為も同様とする。
27. 記録係及びグラウンド整備係は自チームの前の試合開始予定時刻30分前に集合すること。記録係及びグラウンド整備係はスポーツにふさわしい服装とすること。

* 上記事項に違反した場合当該チームは、失格とする。

* その他は公認野球規則及び競技者必携によるほか、大会本部の指示に従うこと。

* 参加チームは試合前・後のグラウンド整備、ベンチ周辺、応援団席の清掃、ゴミの持ち帰りを必ず行い、終了後に責任者が大会本部に報告すること。

* 大会会場には駐車場がないので最寄の交通機関を利用すること。